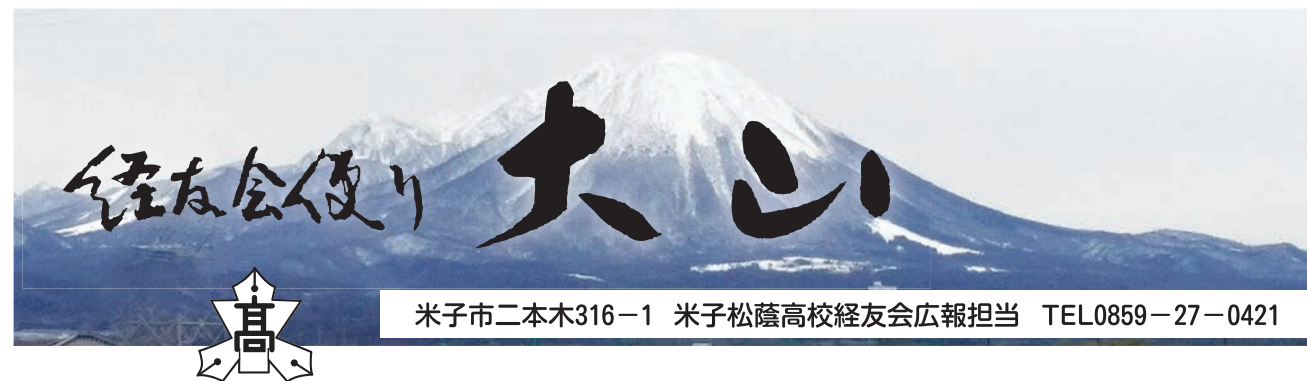




卒業の日には、新たな目標へと向かうスタートラインです。目標に向かって新たな気持ちで励んでください。皆様がそれぞれの目標を達成し、有意義で実りある人生を歩まれることを願っております。

皆様のご成長は、皆様自身にとって有益ということだけでなく、母校の諸先生方のご高恩に報いることであり、皆様の慈しみお育てになったご家族の大恩に報いることとなるでしょう。

この度、我々の母校である米子松蔭高等学校は、皆様に支えられて創立70周年という節目の年を迎えることができました。卒業を迎えられた皆様の希望に輝くお顔を拝見し、心からのお祝いの言葉を申し上げずにはられません。皆様の中には、卒業後すぐに社会へ出て働かれる方もおられるでしょうし、進学される方もおられると思いますが、いずれの道に進まれるにしても皆様の前途は洋々として希望に満ち、お一人お一人には無限の可能性が 있습니다。その可能性を広げることができるかどうかは今後の皆様の学びと努力にかかっています。自分自身の可能性を信じてたゆまぬ努力を続け、ぜひ才能を開花させてください。



卒業生の皆様、ご卒業誠におめでとうございませう。

保護者の皆様には心よりお祝いを申し上げますとともに、諸先生方のご功労に対し、改めて敬意を表したいと存じます。

経友会（米子松蔭高等学校同窓会）
会長 鈴木 雅 美

ご挨拶

最後に祈念し、ご挨拶とさせていただきます。

さて、本年度も生徒たちは日々自らを高める努力を積み上げ、それぞれの進路実現を達成すると同時に、部活動等においても様々な分野で注目され、結果を残してくれました。これも日頃から経友会の皆様をはじめ、多くの皆様に応援していただいているお蔭であり、今後より一層応援していただけるよう、感謝の気持ちを胸に精進してまいります。所存です。経友会の皆様には、今後とも本校の発展のため、ご支援とご指導を賜りますようお願いいたします。

最後に祈念し、ご挨拶とさせていただきます。

本校は、昭和三十年に米子高等経理学校として開校いたしました。今年で創立七十周年を迎えます。この間実に多くの皆様が、卒業後社会の様々な場所でご活躍いただいております。校訓である「誠実、力行、明朗、率直」の教えは、創立時から現在までこれから先においても、社会人として必要な姿勢を示唆し、私たちが常に意識すべきものであると考えております。どのような状況下であっても、ポジティブに物事を捉え、誠実に努力を重ねる中で、自分自身の狭い価値観に固執することなく、周囲の意見や環境の変化、自身の失敗をも、素直に受け入れ、成長の糧とすることのできる姿勢は、これからも、益々求められるものであり、今後も本校の教育活動の中で大切に守り続けてまいります。



本校は、昭和三十年に米子高等経理学校として開校いたしました。今年で創立七十周年を迎えます。この間実に多くの皆様が、卒業後社会の様々な場所でご活躍いただいております。校訓である「誠実、力行、明朗、率直」の教えは、創立時から現在までこれから先においても、社会人として必要な姿勢を示唆し、私たちが常に意識すべきものであると考えております。どのような状況下であっても、ポジティブに物事を捉え、誠実に努力を重ねる中で、自分自身の狭い価値観に固執することなく、周囲の意見や環境の変化、自身の失敗をも、素直に受け入れ、成長の糧とすることのできる姿勢は、これからも、益々求められるものであり、今後も本校の教育活動の中で大切に守り続けてまいります。

学校長 長崎 成輝

経友会の皆様へ

剣道部男子 2年連続全国高等学校剣道選抜大会出場

令和6年12月14日に鳥取県立武道館で開催された第34回全国高等学校剣道選抜大会鳥取県予選において男子団体戦2年連続13回目の優勝に輝きました。11月の新人戦では決勝で敗退し悔しい思いをしました。今大会「優勝」を目指す強い信念と気迫が感じられる試合を展開し、初戦から安定した試合運びで勝ち上がり準決勝では幾度となく接戦を繰り広げている宿敵鳥取城北高校と対戦し先鋒戦から4連勝し4対0で快勝しました。決勝戦では倉吉東高校に対して2対1で勝利し令和7年3月26日～28日愛知県春日井総合体育館で開催される全国大会への出場権を獲得しました。

【松原壮真主将より一言】

新人戦では決勝戦で敗戦し、どうすれば勝てるのかみんなで考え、全員が選抜予選優勝という同じ目標をもって練習しました。その結果当日は全員が強気で自信をもって試合ができ、全国選拔出場を勝ち取ることができました。全国選抜では今までやってきたことを全て出しきり感謝の気持ちを忘れずに正々堂々と戦います。



男子ソフトボール部

令和6年10月26日に北条野球場にて行われた、鳥取県高等学校ソフトボール新人戦において、3年連続の優勝を果たすとともに、3年連続12回目の全国選抜大会への出場を決めました。

【新人戦結果】

決勝 倉吉東 2-12（4回コールド勝）

勝利投手 原口

本塁打 岩田 三塁打 石谷 二塁打 細田、石谷、長富

主将岩田の本塁打を筆頭に、長短打を織り交ぜコールドゲームで勝利した。守備では、先発原口が相手打線を抑え込み、投手デビュー戦ながらノーヒットノーランを達成するなど、集中力の高い守備力で勝利を手にした。

【全国選抜大会概要】

第43回全国高等学校男子ソフトボール選抜大会

日時 2025年3月22日～3月25日

場所 千葉県成田市



【硬式野球部】

33年ぶり2回目となるセンバツ出場決定

1月24日（金）に、選抜高校野球選考委員会が開催され、第97回選抜高等学校野球大会に中国地区から選出されました。選抜大会への出場は、1992年の第64回大会以来、33年ぶり2回目となります。

秋季鳥取県大会に準優勝し、秋季中国大会では決勝戦に進出しました。決勝戦では、広島県1位校の広島県立広島商業高校相手に2点を先制されるものの、一時は逆転するなど善戦しましたが、3対6で敗れ準優勝という結果でした。3年連続となる秋季中国大会への出場で、2022年初戦敗退、2023年ベスト8、2024年準優勝と着実にステップアップし、33年ぶり2回目となる選抜切符を手に入れました。

抽選会は3月7日（金）で、大会は3月18日（火）より開幕します。応援よろしく願いいたします。

【秋季県大会試合結果】

2回戦	米子松蔭高校	○6 - 2	米子北高校	
準々決勝戦	米子松蔭高校	○10 - 1	鳥取中央育英高校	8回コールド
準決勝戦	米子松蔭高校	○3 - 2	米子東高校	
決勝戦	米子松蔭高校	●3 - 4	境高校	

【秋季中国大会試合結果】

初戦	米子松蔭高校	○8 - 0	創志学園高校（岡山県）	7回コールド
準々決勝戦	米子松蔭高校	○4 × - 3	盈進高校（広島県）	延長11回タイブレーク
準決勝戦	米子松蔭高校	○2 - 0	矢上高校（島根県）	
決勝戦	米子松蔭高校	●3 - 6	広島県立広島商業高校（広島県）	



支部だより

関西支部長 伊藤 一美

2024年3月23日に新阪急ホテルにおいて第13回経友会関西支部総会を開催しました。

長崎学校長、岩垣教諭および2022年に旭日小綬章を受賞された川上和人（S44年卒）様とご子息の登（H5年卒）様をお迎えしました。ここで平成3年より34年間支部長を務められた稲田二千武（フアマリリーイナダ）代表取締役会長兼社長／S33年卒）様が退任され、長年の会へのご尽力を一同感謝申し上げます。後任には伊藤一美（S51年卒）が支部長に就任いたしました。また、米子市内で開かれた2024年度の経友会第2回役員会には、私と鳥橋睦雄（S40年卒）事務局長が出席いたしました。今後関西支部では会員名簿のクリーニングと更に関西におられる卒業生の皆様に参加して頂けるプログラムを用意したいと考えております。また、会員相互の情報交換が緊密になるようにライングループを開設しました。今年は学校創立70周年を迎える年です。関西でも大いに期待して心待ちにしております。

中京支部 事務局長 高橋 貴子
（平成7年卒）

2024年度中京支部総会が、2024年10月26日に愛知県豊田市で開催されました。鈴木経友会長、長崎学校長も参加され、会員の皆様が懇親を深められました。2025年は母校が70周年を迎える年となります。母校が益々発展し、経友会会員の交流がさらに活発になることを期待しています。

陸上競技部男子 3年振り8回目

男子 第75回全国高等学校駅伝競走大会(都大路) 出場



3年振りに全国高校駅伝に出場した陸上競技部。出場した58チームの中で真ん中にあたる29位以内を目標に京都に向かいましたが、全国の舞台で力を発揮することの難しさを痛感させられる第50位でゴール。レース後、部員たちは喜びよりも悔しさを噛みしめていました。

ただ3年生にとっては最終学年でようやく夢舞台「都大路」の地に初めて立つことができました。また1、2年生が7区間中4区間を経験しています。悔しさを胸に「捲土重来」を合言葉とし、再び都大路に挑みます。出場に際しての多くのご支援・ご声援、誠にありがとうございました。



今年も力走 第101回箱根駅伝に卒業生が出場しました

法政大学3年生の清水郁杜さん（令和4年卒）が2年連続で箱根駅伝に出場しました。今年は復路のエース区間と呼ばれる9区を務めました。残念ながらチームはシード権を失い、更には今年の出雲駅伝の出場権も逃しました。ただ箱根駅伝のチャンスはもう1度残っています。予選会からの挑戦となりますが、昨年出場した同期の国士舘大勝部愛大さんと共に活躍してくれることを期待します。